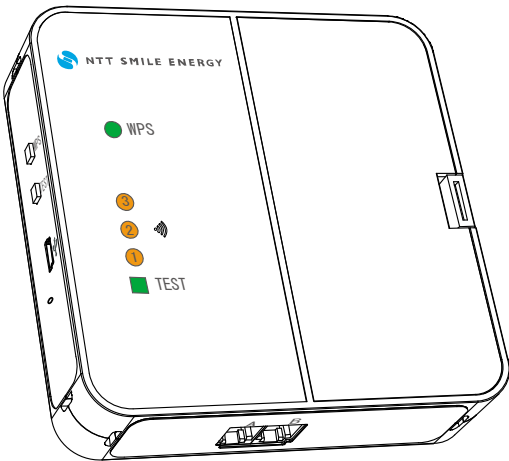


全量・余剰固定回線

撤去説明書

Ver1.1

対応型式	対応商品
ZPV0xA	エコめがね全量 10 年プラン(電池式/固定回線用)
ZPV0xB	エコめがね全量 10 年プラン(AC 式/固定回線用)
YPV01A	エコめがね余剰 10 年プラン(電池式/固定回線用)
YPV01B	エコめがね余剰 10 年プラン(AC 式/固定回線用)



はじめに

この撤去説明書では、本製品を取り外しする上で、必要な手順方法などの情報を記載しております。
本製品の撤去に際しては、この撤去説明書をよくお読みになり、十分ご理解のうえ、正しく使用してください。

また、分電盤内の作業は感電・火災の恐れがあるため、電気設備技術基準、内線規程を理解した専門家が行ってください。

安全上のご注意

●安全に作業していただくための表示と意味について

この撤去説明書では、本製品を安全に取り外しを行っていただくために、注意事項を次のような表示と記号で示しています。

ここで示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。

表示と記号は次の通りです。

 警告	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万一の場合には重傷や死亡に至る恐れがあります。
 注意	正しい取扱いをしなければ、この危険のために、時に軽傷・中程度の傷害を負ったり、あるいは物的損害を受ける恐れがあります。

●図記号の説明

	●一般 特定しない一般的な禁止の通告
	●分解禁止 機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告
	●一般 特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示
	●感電注意 特定の条件において、感電の可能性を注意する通告

⚠ 注意

万一、電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

失明など障害の恐れがありますので医師の治療を受けてください。 電池タイプ



乳幼児の手の届かない所で使用・保管してください。
CT ケーブルがからんで、けがをする恐れがあります。



分解・修理・改造を行わないでください。
火災・故障の恐れがあります。



本製品の取り外しに伴う分電盤内の作業は電気設備技術基準、内線規程を理解した専門家が行ってください。
感電・火災の恐れがあります。



本製品を投げたりしないでください。
けがをする恐れがあります。



ケースの清掃には、有機溶剤(シンナー、ベンジン等)、
強アルカリ性物質、および強酸性物質を使用しないでください。
ケースの変色や機器が故障する恐れがあります。



本製品をぬれた手で触れないでください。
故障の恐れがあります。



本製品に水などがかからない様に注意してください。
故障の恐れがあります。



安全上の要点

以下に示す項目は、安全を確保する上で必要なことですので、必ずお守りください。

- 本製品の撤去方法は本書をよく理解してから行ってください。
けが・事故・故障・誤動作の恐れがあります。
- 電池の取り外しは必ず本体を CT ケーブルと壁掛けプレートから外して、
安定した場所で行ってください。 **電池タイプ**
- AC アダプタに発熱などの異常を感じたら、AC アダプタをコンセントから抜いてください。 **AC タイプ**
- CTケーブルを引っ張らないでください。
分電盤内のケーブルの結線状態の変化や本製品の落下によりけがをする恐れがあります。
- 本製品を廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則等に従ってください。
- 以下の環境では使用・保管(輸送含む)しないでください。
 - ・ 振動・衝撃の影響の大きいところ
 - ・ 仕様を超える温湿度のところ
 - ・ 温湿度変化が激しく、結露・氷結の恐れがあるところ
 - ・ 静電気やノイズの影響を受けるところ
 - ・ 腐食性ガス(特に硫化ガス、アンモニアガス)のあるところ
 - ・ 粉塵・鉄粉などの多いところ
 - ・ 冠水、被油のあるところ
 - ・ 電界の影響を受けるところ
 - ・ 塩水飛沫のあるところ
 - ・ 直射日光の当たるところ

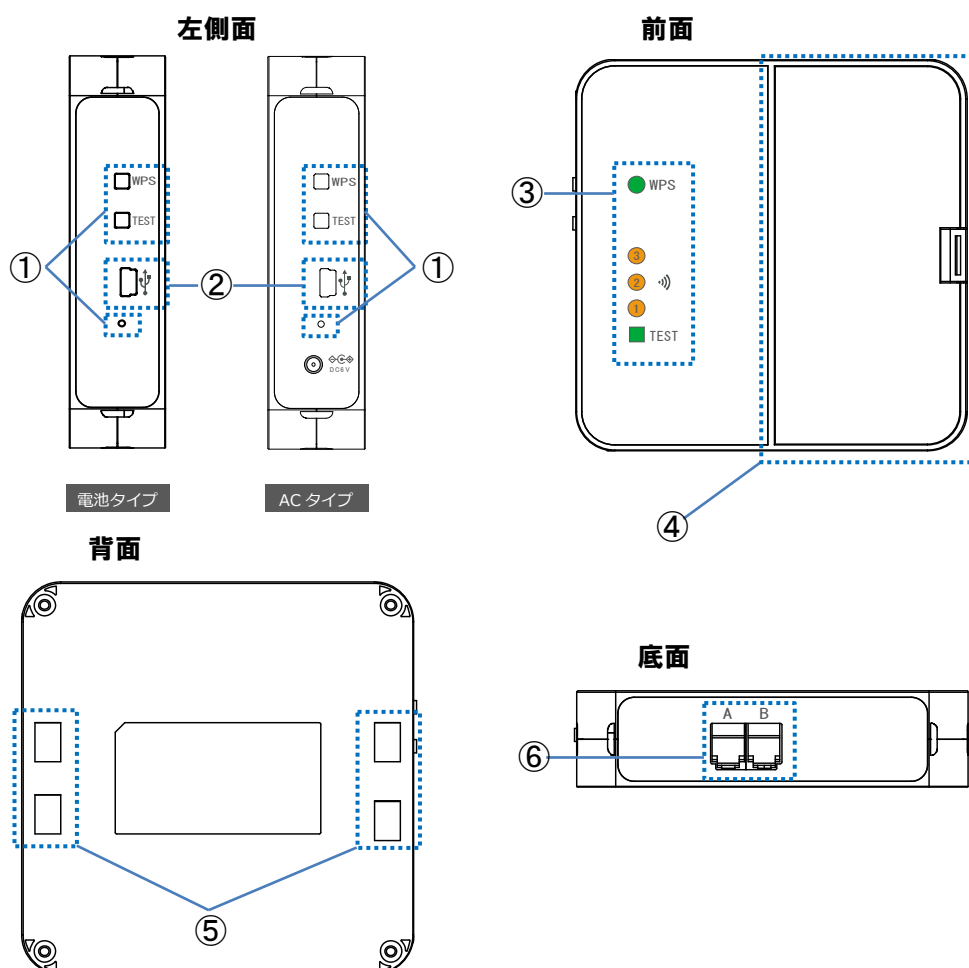
もくじ

はじめに.....	2
安全上のご注意	3
安全上の要点.....	5
もくじ	6
1. 本製品について.....	7
1.1.PV センサー	7
1.2.無線 LAN ルータ	9
2. 本製品の撤去方法.....	13
2.1.本製品撤去の流れ.....	13
2.1.1.撤去の流れ.....	13
2.2.機器撤去の方法.....	14
2.2.1.PV センサーの取り外し.....	14
2.2.2.無線 LAN ルータの取り外し.....	17
2.2.3.CT センサーの取り外し.....	18

1. 本製品について

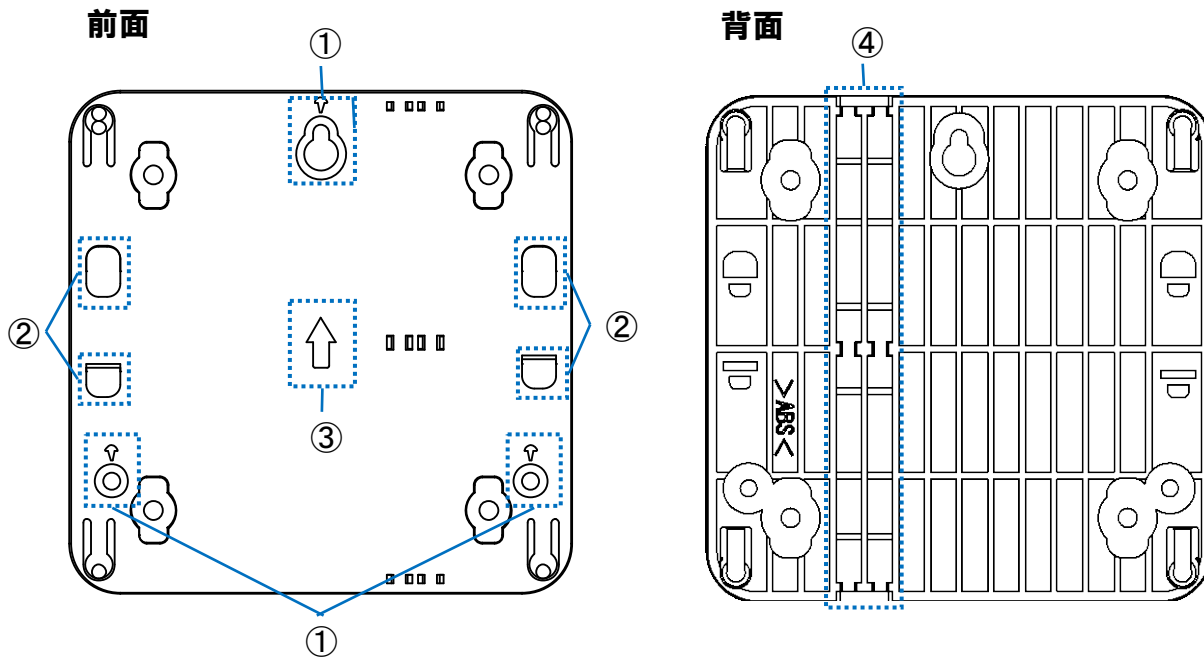
1.1.PV センサー

■本体ユニット



No	名称	機能
①	操作ボタン	各種設定に使用します。操作方法は「1.1.2.操作ボタンの機能」の説明を参照してください。
②	USB コネクタ	パソコンと接続する場合に、付属の USB ケーブル(ミニ B オス)を接続します。
③	状態表示ランプ	本体ユニットの動作状態を表示します。 ランプの機能については「1.1.3.状態表示ランプの機能」を参照してください。 ※通常動作時のランプは消灯状態です。
④	電池フタ	電池収納部のカバーです。使用時には必ず取り付けて使用します。電池交換時に取り外します。
⑤	壁掛けプレート取付け穴	壁面設置時に壁掛けプレートのフックに取付けます。
⑥	CT 接続コネクタ	計測用の CT ケーブルを取り付けます。コネクタ記号と CT ケーブルの記号(A/B)を合わせて接続してください。

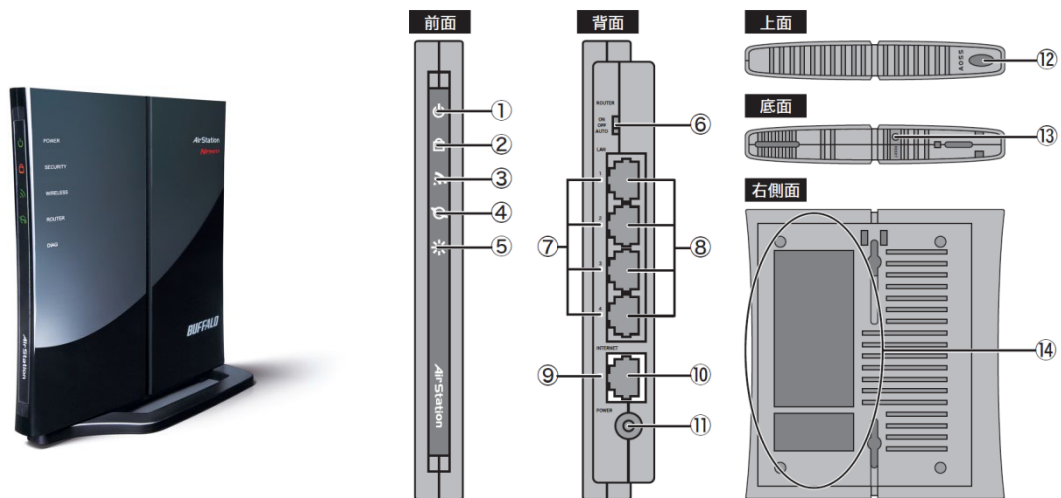
■壁掛けプレート



No	名称	機能
①	木ネジ取付穴	壁掛けプレートを壁に取り付ける際に木ネジを通して取り付けます。
②	フック	壁掛けプレートに本体ユニットを設置するために使用します。
③	設置方向マーク	壁掛けプレートを設置する方向を示します。矢印の方向を上にして取り付けます。
④	CT ケーブル溝	CT ケーブルを壁掛けプレートの裏側に配線する場合に CT ケーブルを通します。

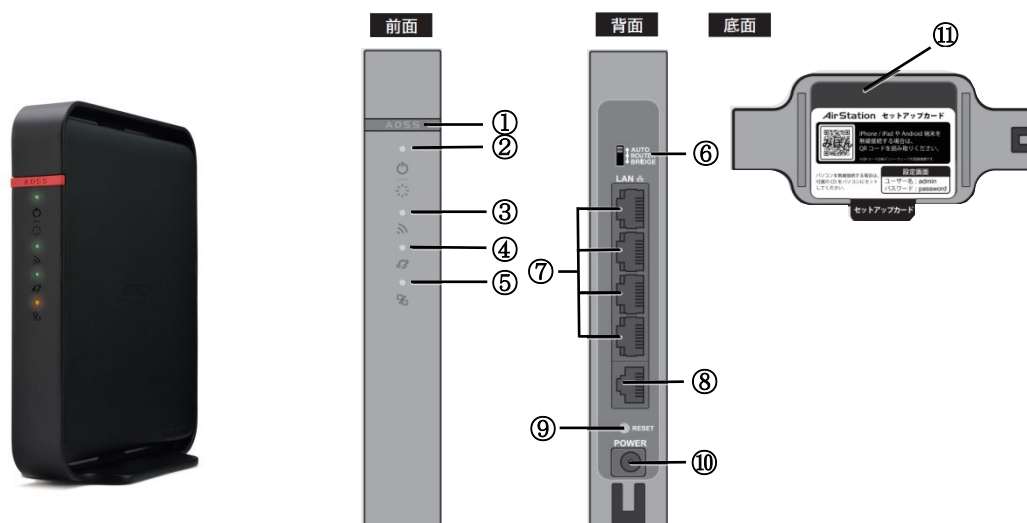
1.2.無線 LAN ルータ

■ バッファロー社製 WHR-G301N シリーズ



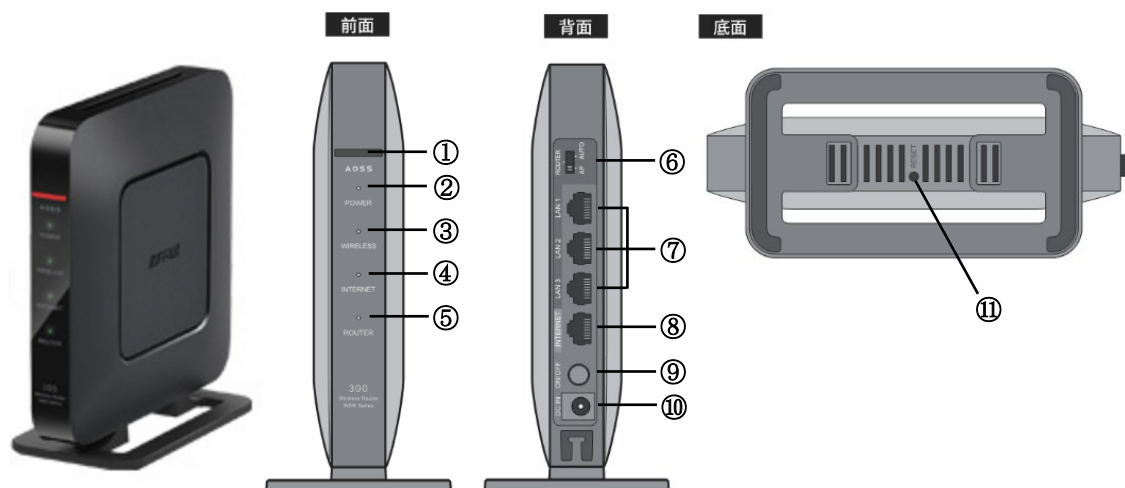
① POWER ランプ(緑)	点灯:AC アダプタ接続時 消灯:AC アダプタ未接続時																		
② SECURITY ランプ(橙)	セキュリティ状態を表示します。 消灯:AOSS を設定していない／暗号を設定していない 点灯:セキュリティ交換処理に成功(AOSS／WPS 成功)／手動で暗号を設定している 2 回点滅:セキュリティ交換処理を行える状態(AOSS/WPS 待機中) 点滅:セキュリティキー交換処理に失敗(AOSS／WPS 失敗) ※ 無線親機の SECURITY ランプが点灯しているときは、暗号化キーが設定されています。 設定されている暗号化キーは、エアナビゲータ CD 内「エーステーション設定ガイド」の「WPS/AOSS 接続で設定した暗号を確認する方法」を参照して、確認してください。																		
③ WIRELESS ランプ(緑)	無線 LAN の状態を表示します。 点灯:無線 LAN 動作時 点滅:無線 LAN 通信時																		
④ ROUTER ランプ(緑)	点灯:ルータ機能有効時 消灯:ルータ機能無効時																		
⑤ DIAG ランプ(赤)	無線親機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。点滅回数により状態を示します。(以下参照) <table><tr><th>点滅状態</th><th>内容</th><th>状態</th></tr><tr><td>2 回点滅※1</td><td>フラッシュ ROM 異常</td><td>フラッシュメモリの読み書きができません。</td></tr><tr><td>3 回点滅※1</td><td>有線 LAN 異常</td><td>有線 LAN コントローラが故障しています。</td></tr><tr><td>4 回点滅※1</td><td>無線 LAN 異常</td><td>無線 LAN コントローラが故障しています。</td></tr><tr><td>5 回点滅</td><td>IP アドレス設定異常</td><td>INTERNET 端子と LAN ポートのネットワークアドレスが同じため通信できません。無線親機の LAN 側 IP アドレスの設定を変更してください。</td></tr><tr><td>連続点滅※2</td><td>ファームウェア更新中 設定保存中 設定初期化中</td><td>ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。 設定を初期化しています。</td></tr></table> ※1 一度、本製品の電源を入れ直してください。 再びランプが点滅している場合は、サービスヘルプデスクまでお問い合わせください。 ※2 連続点滅中は本製品の電源を OFF にしないでください。	点滅状態	内容	状態	2 回点滅※1	フラッシュ ROM 異常	フラッシュメモリの読み書きができません。	3 回点滅※1	有線 LAN 異常	有線 LAN コントローラが故障しています。	4 回点滅※1	無線 LAN 異常	無線 LAN コントローラが故障しています。	5 回点滅	IP アドレス設定異常	INTERNET 端子と LAN ポートのネットワークアドレスが同じため通信できません。無線親機の LAN 側 IP アドレスの設定を変更してください。	連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中 設定初期化中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。 設定を初期化しています。
点滅状態	内容	状態																	
2 回点滅※1	フラッシュ ROM 異常	フラッシュメモリの読み書きができません。																	
3 回点滅※1	有線 LAN 異常	有線 LAN コントローラが故障しています。																	
4 回点滅※1	無線 LAN 異常	無線 LAN コントローラが故障しています。																	
5 回点滅	IP アドレス設定異常	INTERNET 端子と LAN ポートのネットワークアドレスが同じため通信できません。無線親機の LAN 側 IP アドレスの設定を変更してください。																	
連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中 設定初期化中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。 設定を初期化しています。																	
⑥ ROUTER スイッチ	無線親機のルータ機能の有効／無効／AUTO を切り替えます。 ON:ルータ機能有効(ルータモード) OFF:ルータ機能無効(ブリッジモード) AUTO:INTERNET ポートに接続された機器の情報を元に、ルータ機能の ON／OFF を自動で切り替えます。																		
⑦ LAN ランプ(緑)	点灯:各 LAN ポートリンク時 点滅:各 LAN ポート通信時																		
⑧ LAN ポート	パソコン/ハブを接続します。10M/100M 対応スイッチングハブです。																		
⑨ INTERNET ランプ(緑)	点灯:INTERNET ポートリンク時 点滅:INTERNET ポート通信時																		
⑩ INTERNET ポート	モデム/ONU/CTU を接続します。10M/100M 対応です。 ※ ルータ機能無効時は、LAN ポートと合わせて 5 ポートのスイッチングハブとして使用できます。																		
⑪ DC コネクタ	付属の AC アダプタを接続します。																		
⑫ AOSS ボタン	無線親機の電源を入れた状態で、SECURITY ランプが点滅するまで(約 1 秒間)ボタンを押すと、無線親機がセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS/WPS 動作状態)になります。																		
⑬ RESET ボタン	無線親機の電源を入れた状態で、DIAG ランプが点灯するまで(約 3 秒間)ボタンを押し続けると、無線親機が初期化されます。																		
⑭ 出荷時設定一覧	無線親機の出荷時設定値(設定画面のユーザー名、パスワード、IP アドレス、SSID、PIN CODE、セキュリティキーなど)が記載されています。																		

■ バッファロー社製 WHR-300HP2



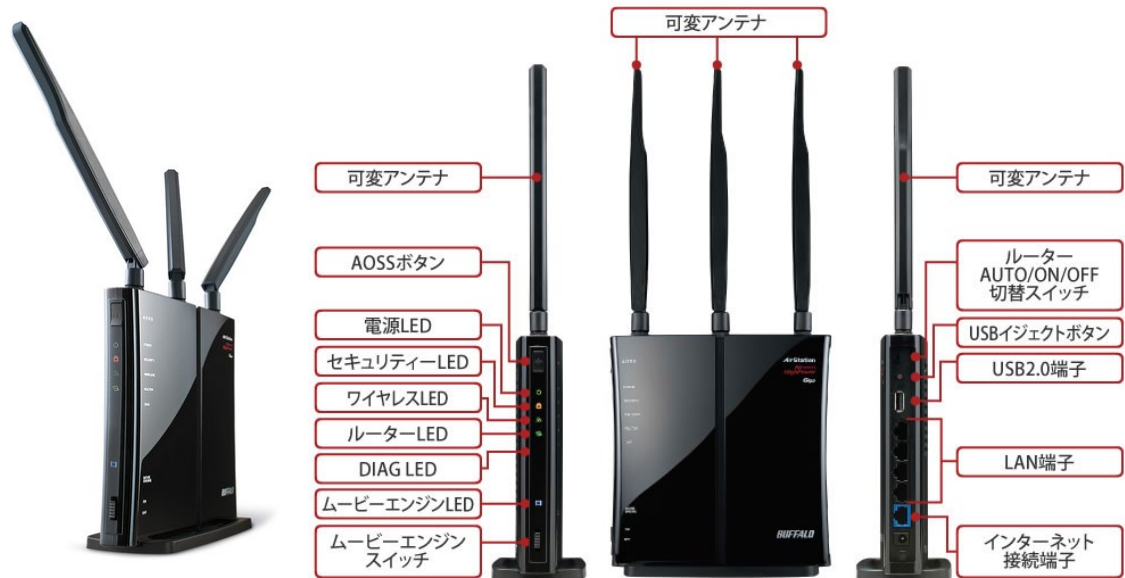
① AOSS ボタン	本製品の電源を入れた状態で、ワイヤレスランプが点滅するまで(約3秒間)ボタンを押すと、本製品が AOSS/WPS 待ち受け状態になります。		
② POWER/DIAG ランプ	点灯(緑):電源が ON の状態、通常状態 点滅(緑):内部システム起動中 消灯:電源が OFF の状態 点滅(赤):点滅回数により状態を示します。(以下参照)		
	点滅状態	内容	状態
	2 回点滅※1	フラッシュ ROM 異常	フラッシュメモリの読み書きができません。
	3 回点滅※1	有線 LAN 異常	有線 LAN コントローラが故障しています。
	4 回点滅※1	無線 LAN 異常	無線 LAN コントローラが故障しています。
	5 回点滅	IP アドレス設定異常	INTERNET 端子と LAN 端子のネットワークアドレスが同じため通信できません。本製品の LAN 側 IP アドレスの設定を変更してください。
	連続点滅※2	ファームウェア更新中 設定保存中 設定初期化中	ファームウェアを更新しています。 設定を保存しています。 設定を初期化しています。
	※1 一度、本製品の電源を入れ直してください。 再びランプが点滅している場合は、サービスヘルプデスクまでお問い合わせください。		
	※2 連続点滅中は本製品の電源を OFF にしないでください。		
	③ ワイヤレスランプ	点灯(緑/橙):無線 LAN 動作時/無線 LAN 通信時 2回点滅(緑/橙):AOSS/WPS 待ち受け状態 連続点滅(緑/橙):AOSS/WPS 失敗 消灯:無線 LAN 無効時	
※ ランプが緑色の場合、無線 LAN のセキュリティが設定されています。 無線 LAN セキュリティが無効の場合、ランプは橙色になります。			
④ インターネットアクセスランプ	点灯(緑):ルータ(ルータ機能 ON)として動作中でインターネット接続が可能な状態 点滅(緑):ルータ(ルータ機能 ON)として動作中でインターネットに接続できない状態 消灯:ブリッジ(ルータ機能 OFF)として動作中		
⑤ ROUTER ランプ	点灯(緑):ルータ(ルータ機能 ON)として動作中 点灯(橙):AUTO(ルータ機能 ON/OFF 自動設定)で動作中 消灯:ブリッジ(ルータ機能 OFF)で動作中		
⑥ 切り替えスイッチ	本製品の動作モードを変更します。 AUTO※:ルータ機能の ON/OFF を自動で設定します。 ROUTER:ルータ機能を ON にします。 BRIDGE :ルータ機能を OFF にします。		
⑦ LAN 端子	パソコンやハブなどを接続します。100/10Mbps に対応しています。		
⑧ INTERNET 端子	プロバイダーから提供された機器(モデムなど)を接続します。100/10Mbps に対応しています。 ※ ブリッジモード(ルータ機能 OFF)時は、LAN 端子と合わせて 5 つの端子のスイッチングハブとして使用できます。		
⑨ RESET ボタン	本製品の電源を入れた状態で、POWER/DIAG ランプが赤く点灯するまで(約 3 秒間)ボタンを押し続けると、本製品の設定が出荷時の状態に戻ります。		
⑩ DC コネクタ	付属の AC アダプタを接続します。		
⑪ カードスロット	出荷時にセットアップカード(SSID や暗号化キーなどが記載されたカード)が収納されています。 使用後は、紛失しないように元の位置に戻してください。		

■ バッファロー社製 WSR-300HP



① AOSS ボタン	本製品の電源を入れた状態で、ワイヤレスランプが点滅するまで(約 1 秒間)ボタンを押すと、本製品が AOSS/WPS 待ち受け状態になります。
② POWER ランプ	点灯(緑):電源が ON の状態、通常状態 点滅(緑):システムが起動中 消灯:電源が OFF の状態 点滅(橙):エラー発生時 ※ エラー発生時は、本製品の電源を入れ直してください。 再びランプが同じように橙色に点滅している場合や全てのランプが橙色に点灯している場合は、サービスヘルプデスクまでお問い合わせください。
③ WIRELESS ランプ	点灯(緑):無線 LAN 動作時/無線 LAN 通信時 2回点滅(緑):AOSS/WPS 待ち受け状態 連続点滅(緑/橙):AOSS/WPS 失敗 消灯:無線 LAN 無効時
④ INTERNET ランプ	点灯(緑):インターネット接続が可能な状態 消灯:インターネットに接続できない状態
⑤ ROUTER ランプ	点灯(緑):ルータ(ルータ機能 ON)として動作中 消灯:ブリッジ(ルータ機能 OFF)として動作中
⑥ モードスイッチ	本製品の動作モードを変更します。 AUTO:ルータ機能の ON/OFF を自動設定します。 ROUTER:ルータ(ルータ機能 ON)として動作します。 AP:ブリッジ(ルータ機能 OFF)として動作します。
⑦ LAN 端子	パソコンやハブなどを接続します。1000/100/10Mbps に対応しています。
⑧ INTERNET 端子	プロバイダーから提供された機器(モデムなど)を接続します。1000/100/10Mbps に対応しています。
⑨ 電源ボタン	※ AP モード(ルータ機能 OFF)時は、LAN 端子と合わせて 4 つの端子のスイッチングハブとして使用できます。 本製品の電源の ON/OFF を行うボタンです。電源を OFF にしたときは、内部処理を行うため、実際に電源が切れるまで 10 秒程度かかります。
⑩ DC コネクタ	付属の AC アダプタを接続します。
⑪ RESET ボタン	本製品の電源を入れた状態で、POWER ランプが緑色に点滅するまで(約 5 秒間)ボタンを押し続けると、本製品の設定が出荷時の状態に戻ります。

■ バッファロー社製 HW-450HP-ZWE



■ コレガ社製 CG-WLR300NM

2. 本製品の撤去方法

2.1.本製品撤去の流れ

この章では、本製品を撤去する場合の手順について説明します。

2.1.1.撤去の流れ

PV センサーの取り外し

- | | |
|----------------|--------|
| ① AC アダプタの取り外し | 14 ページ |
| ② CT ケーブルの取り外し | 15 ページ |
| ③ 本体ユニットの取り外し | 15 ページ |



無線 LAN ルータの取り外し

- | | |
|-----------------|--------|
| ① AC アダプタの取り外し | 17 ページ |
| ② LAN ケーブルの取り外し | 17 ページ |



CT センサーの取り外し

- | | |
|----------------|--------|
| ① CT ケーブルの取り外し | 18 ページ |
| ② CT センサーの取り外し | 18 ページ |

2.2.機器撤去の方法

この章では、各機器の撤去方法の手順について説明します。

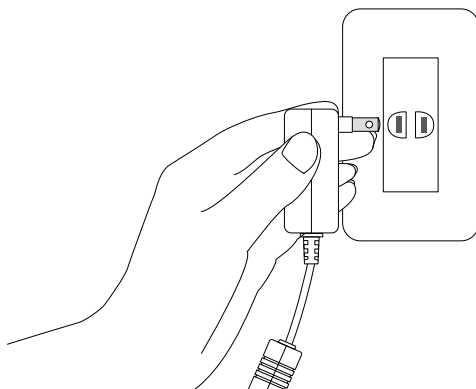
2.2.1.PV センサーの取り外し

■AC アダプタの取り外し

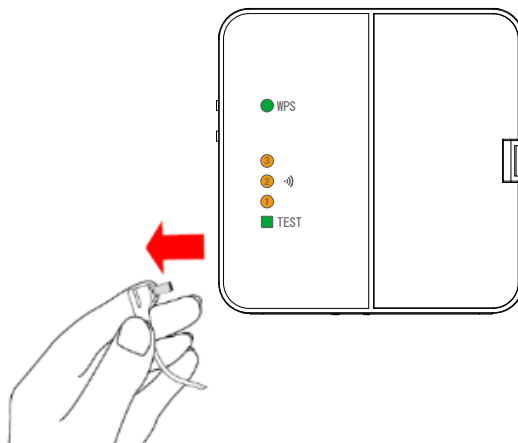
AC タイプ

※ 電池タイプは「■CT ケーブルの取り外し」から実施してください。

1. AC タイプの場合、AC アダプタをコンセントから引き抜きます。

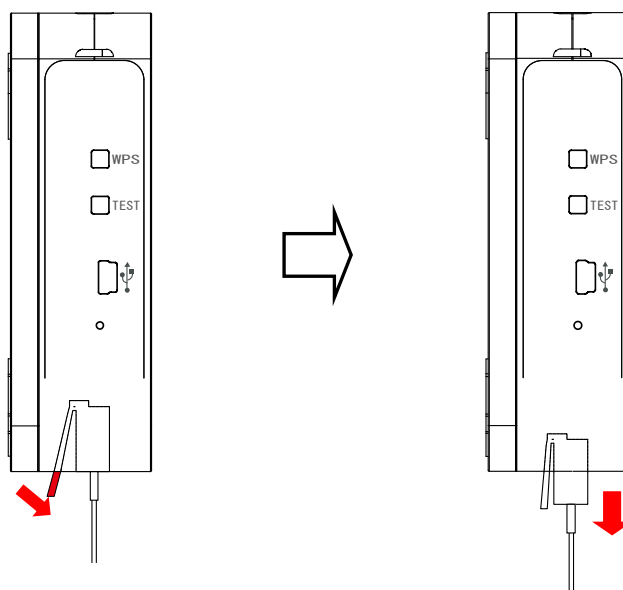


2. AC アダプタを、本体ユニットから引き抜きます。

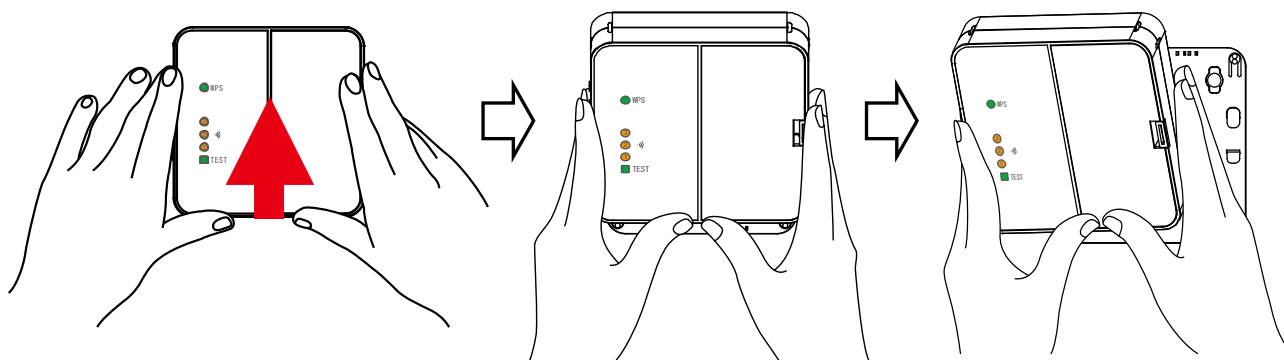


■CT ケーブルの取り外し

CT コネクタのツメを、本体ユニットの前面側に押しながら CT ケーブルを引き抜きます。

**■本体ユニットの取り外し**

本体ユニットに両手を添えて、底面を持ち上げてロックを外します。

**使用上の注意**

・本体ユニットが落下すると大変危険ですので、取り外しの際は必ず手を添えて行ってください。

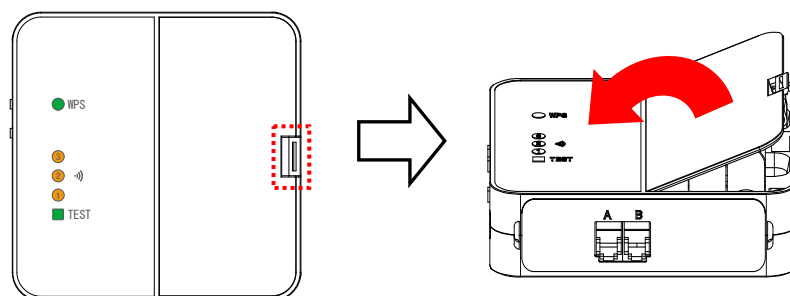
2.本製品の撤去方法

■電池の取り外し

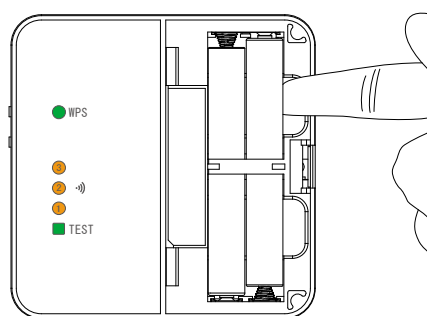
電池タイプ

※AC タイプの場合、本作業は不要です。

1. 電池のフタのツメを内側に押し、電池フタを取り外します。



2. 電池のスペースのくぼみに指を入れて、電池を取り出します。



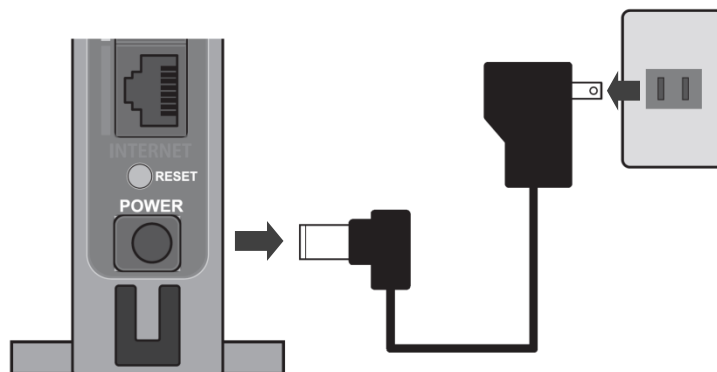
3. 本体に電池フタを取りつけます。カチッと音がするまでしっかりはめ込んでください。

2.2.2.無線 LAN ルータの取り外し

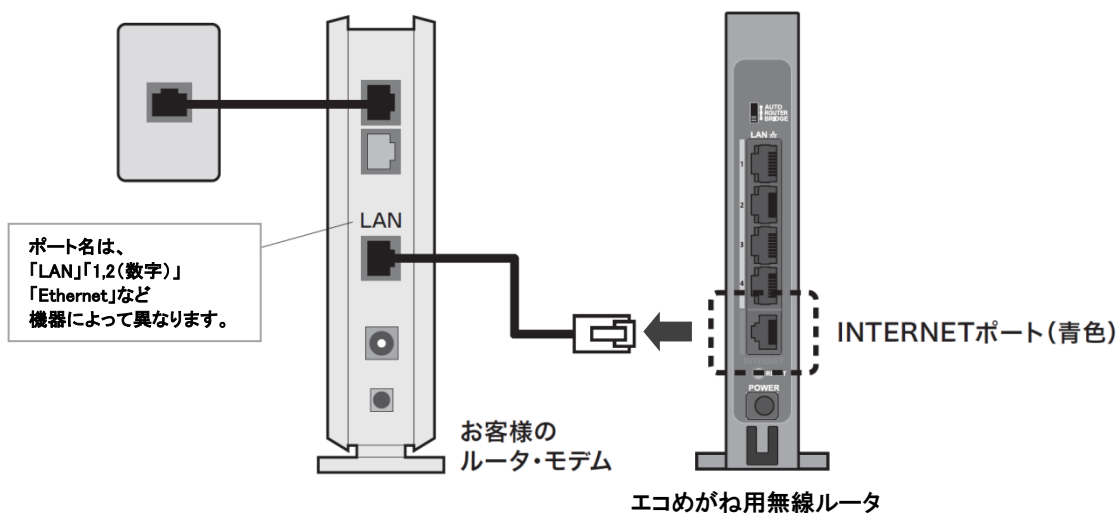
【注意】

エコめがね用無線 LAN ルータにお客様の機器等を接続してご利用されている場合は、取り外しの必要はありません。

1. エコめがね用無線 LAN ルータの AC アダプタを取り外します。



2. エコめがね用無線 LAN ルータから LAN ケーブルを取り外します。



3. お客様のルータ・モデムから、エコめがね用無線 LAN ルータと接続していた LAN ケーブルを取り外します。

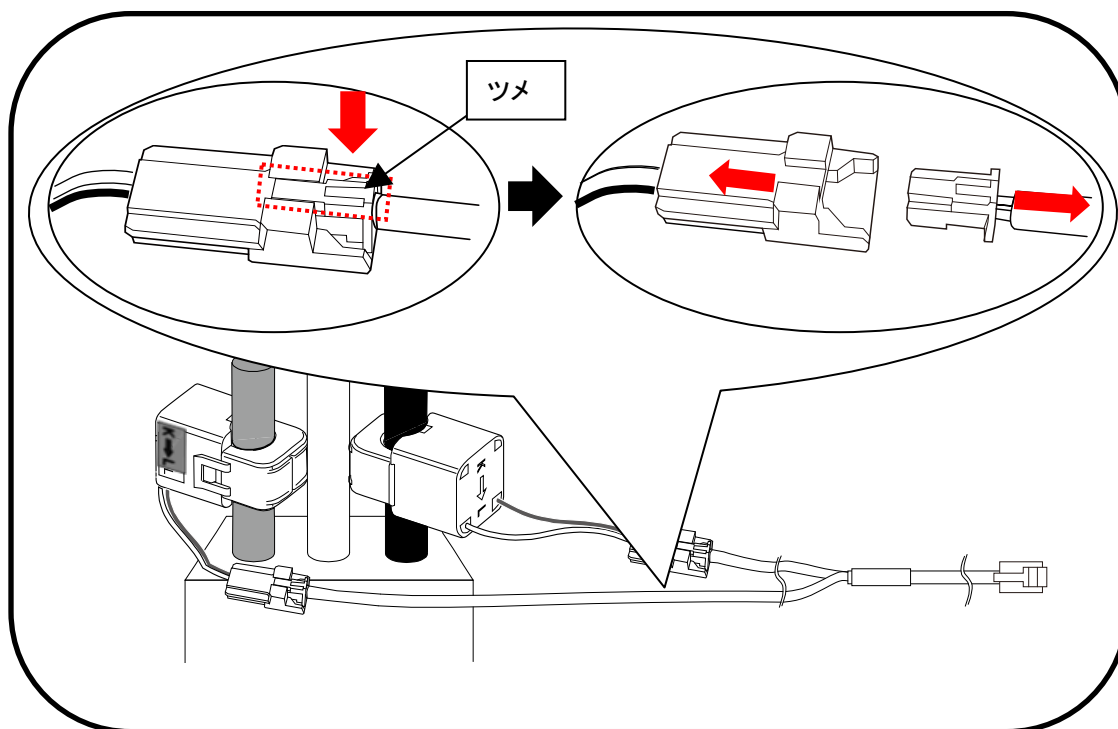
2.2.3.CT センサーの取り外し

【注意】

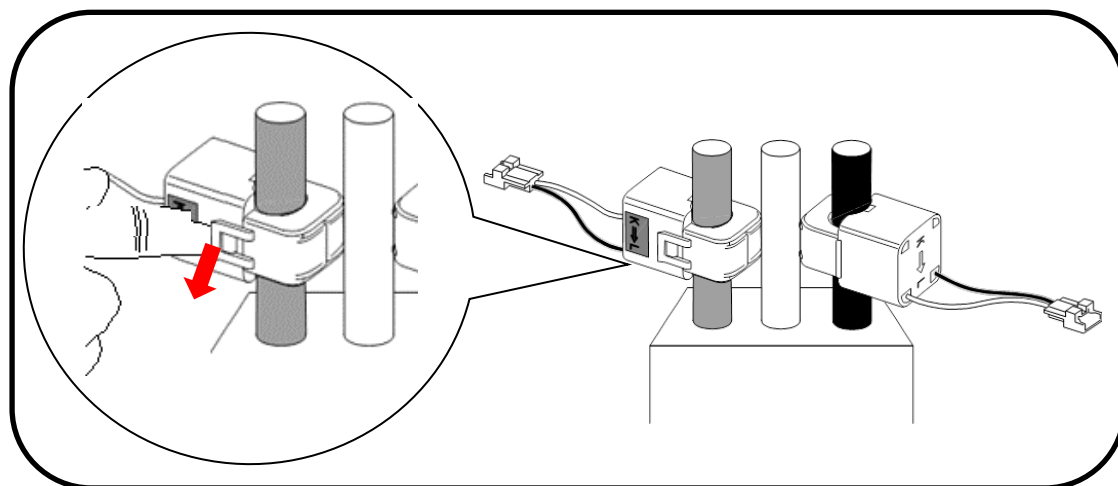
分電盤内の作業は感電・火災の恐れがあるため、電気設備技術基準、内線規程を理解した専門家が行ってください。

お客様での作業が難しい場合は、取り外しの必要がありません。

1. 分電盤内に設置されている CT から CT ケーブルを取り外します。
※ CT ケーブルのコネクタ(オス)のツメを押しながら CT ケーブルを引き抜くと、CT から取り外せます。



2. CT を取り外します。
※ 以下の図のように CT のツメに指をかけて引っ張ると、ツメが外れて CT を取り外せます。



販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 6 番 18 号 淀屋橋スクエア 4F

お問い合わせ support@nttse.com

施工

に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。